

**社会資本整備審議会道路分科会
第2回基本政策部会における報告**

**平成14年3月27日
委員 越澤 明**

注意 本事例集は越澤委員が作成したものであり、その著作権は越澤委員に属します。
無断転載を禁じます。なお、越澤委員依頼により事務局が作成した資料はその旨明記してあります。

**豊かで品格のある道路空間の創造
に向けて取り組むべき基本政策**

- 1)公共空間である道路と都市の再生・再開発で生み出される民有空間(半公共空間)の一体化的な整備**
- 2)道路空間と沿道の文化、賑わい、地権者との協働**
- 3)都市内の幹線道路の整備による沿道誘発効果**

4)昭和 43年以前の都市計画道路に対する国の責務

5)密集市街地における生活道路の整備

6)密集市街地、スプロール市街地における準幹線道路、幹線道路の整備。沿道の市街地整備との連動、促進。

7)文化遺産としての道路。都市内の道路整備の哲学を再構築すべき。

8)路面電車 (トラム) の復権を強力に推進すべき